

## 京都府流域下水道事業経営審議会第1回調査部会（開催結果）

- 1 日 時 令和4年6月6日（月） 午後3時～午後4時15分
- 2 場 所 ホテルルビノ京都堀川 「加茂の間」
- 3 出席者 委 員 田中部会長、藤木委員、吉澤委員（3名中3名出席）  
宇治市（参考人） 山田上下水道部長、塚本下水道計画課長 他  
京都府 市田建設交通部技監、岸田流域下水道事務所長  
長谷川水環境対策課長 藤原水環境対策課参事 他

### 4 結果概要

- 審議会委員の互選より田中部会長を選任。
- 晴天時での流量計測は問題なく、府における流量計の精度管理等の維持管理はしっかり実施されていると評価された。また、市町排水量の算定手法は府と市町で情報共有されていることが確認された。
- さらに理解を深めるため、雨天時における精度の検証が必要であり、雨天時・晴天時での計測値を比較分析することや、水流変化による流量計測への影響について専門家に見解を求めるよう意見があった。
- また、東宇治浄化センター（市管理）における流入水量の経年変化や、新型コロナによる生活様式の変化と水量変化、雨天時浸入水と雨量の分析など、令和元年・2年の有収率変化の外的要因を調べるよう意見があった。

### 5 主な意見

- ・晴天時での流量計測は問題なく、府は適切に流量計を維持管理していると思われる。
- ・雨天時等、流量計測できない時に用いた推計値が、宇治市の排水量増減に影響を及ぼしていないか。晴天日と雨天日で、宇治3流量計の上下流における流量計測値や推計値に不自然さがないか、経年変化を見る等、分析してはどうか。
- ・令和元・2年度において、流量計や流量計以外のことで特別なことがあったか確認する必要がある。
- ・流量計の問題として、管内貯留時において、正しい計測が出来ているか等、流量計測に影響を与える水の流れについて、専門家に意見を伺ってはどうか。
- ・流量計以外の問題で、新型コロナウイルス感染症の影響による変化はないか。また、東宇治浄化センターへの流入水量について経年変化を分析してはどうか。
- ・雨天時浸入水に関して、令和元・2年度における雨量と浸入水量の相関関係を分析し、それ以前からと比較して変化がないか確認してはどうか。